

# 研究支援部だより




住之江支援学校 教員向け  
令和6年1月10日(水)  
Vol.11

地域支援では、地域の先生が作成された A2 レーダーをもとに、支援方法等を検討しています。

今回は、地域支援での相談内容と当該児童の A2 レーダーから読み取れる実態、

支援チームから提案した支援グッズや支援方法について、紹介します!

- ①  「授業時間に、机や椅子をガタガタしたり、椅子から立ってそわそわしたりしています。」

・A2 レーダー実態把握より: 「多動性や衝動性があり、授業中感覚刺激を求めている」

⇒ バランスクッションやゴムチューブを活用!


椅子にバランスクッションを敷き、適度に体を動かしたり、

机の前脚にゴムチューブをつけて、足を乗せて動かしたりして、リフレッシュ!



⇒ 手に持てる感覚グッズを活用! (シリコンだわし等のとげとげ、人工芝…等々、本人の好きなもの)  
机の裏に貼って、いつでも触れるようにし、手から感覚刺激を入れてみよう!



- ②  「好きなことから授業時間への切り替えがうまくできず、授業に参加できなくて…。」

A2 レーダー実態把握より: 「聞く力よりも、読む力のほうが強み!なので、視覚支援を活用しよう!」

⇒ タイムタイマーや、絵カード、写真カードを活用!

タイムタイマーや、絵・写真のスケジュールを、自分で確認し、見通しをもって、授業に参加してみよう!





③ 「イライラすると、自傷や他傷があり、暴言を吐くことがあります」

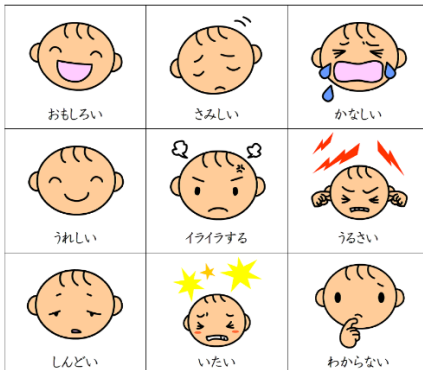
A2 レーダー 実態把握より: 「衝動性があり、話すことが苦手。読むことは得意!なので、

視覚支援を活用しながら、気持ちのやりとりを試みよう!

⇒感情カードを活用!

感情が爆発する前に、今どんな気持ちなのかをカードで周りに伝えてみよう。

「どうしたらいいだろう…」周りと一緒に考えてみよう。



参考元:

<https://sn1.e->

[kokoro.ne.jp/oyako/kyozai\\_select/kyozai\\_shosai.php?category1=2&category2=2&row\\_no=18&kbn\\_row=16](https://sn1.e-kokoro.ne.jp/oyako/kyozai_select/kyozai_shosai.php?category1=2&category2=2&row_no=18&kbn_row=16)

⇒「自分せつめいしょ」や「マインドマップ」を活用!


イライラする時や悲しくなっちゃう時は、どんな時だろう? そうなったらどうしたらいいのだろう?

周りの人と一緒に話してみよう。

頑張りたいことや楽しみにしていることも、積極的に周りの人に伝えてみよう。

<p>自分の特性</p> <p>当てはまるものに☑を入れてます。</p> <p>□ 怒り・悲しみ・不安など、感情に激しく反応する</p> <p>□ 高慢の裏のニュアンスを読み取るのが苦手</p> <p>□ 相手の名前や名前を覚えておくのが苦手</p> <p>□ 相手の名前や名前を覚えておくのが苦手</p> <p>□ 相手の名前や名前を覚えておくのが苦手</p> <p>□ その他 ( )</p>									
<p>困りごと</p> <p>家で親と話し合っていて、通学や学校で話さなければならない困りごとについて。</p> <table border="1"> <tr> <th>どんな場面で見えるか</th> <th>具体的にどんなことに困っているか</th> </tr> <tr> <td>①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> </tr> </table>		どんな場面で見えるか	具体的にどんなことに困っているか	①		②		③	
どんな場面で見えるか	具体的にどんなことに困っているか								
①									
②									
③									
<p>対策とお願い</p> <p>困りごとに対して、自分でできる対策や、学校や家で話さなければならない困りごとについて。</p> <table border="1"> <tr> <th>自分でできる対策</th> <th>周囲にお願いしたいこと</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		自分でできる対策	周囲にお願いしたいこと						
自分でできる対策	周囲にお願いしたいこと								

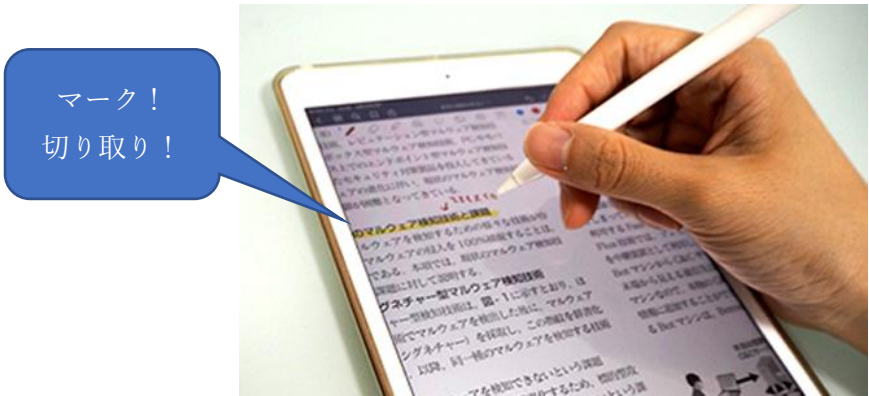
参考元: <https://www1.nhk.or.jp/asaichi/hattatsu/pdf/my-torisetsu.pdf>

④  「文字の読み書きや、板書を写すことが大変そうで…」

A2 レーダー実態把握より：「読むよりも聞く方が得意！書くよりも話す方が得意！目の使い方への合理的配慮が必要」

⇒タブレットを活用し、黒板の写真をタブレットで撮影！

重要なところを切り取ったり、マークしたりし、ポイントをしっかり確認しよう！



⇒ビジョントレーニングをしてみよう！

点つなぎ、迷路、タングラム、ジオボードなどにチャレンジ！

目と手を上手に使う練習をして、文字を書いたり、読んだりする力をレベルアップ！

